

| | |
|--------|-------------------------------|
| 会議等の名称 | 第54回（仮称）日進北部土地区画整理組合設立発起人会 |
| 日時 | 令和4年11月29日（火） 午後6時30分～午後7時45分 |
| 場所 | 北新町公民館 |

1 代表あいさつ

2 報告事項

• 商業事業者募集について

商業事業者募集の進捗状況を市が説明。

- 3社から参加表明があったが、全社辞退となった。辞退判明後、3社の担当者と会ってヒアリング調査を実施した。
- 今回の反省点を活かして、商業事業者が出店できる条件とこちら側が提示できる条件のバランスを見ながら、再募集も含めてどのような形で進めていくかを考えていく。

• 事業フレームの検討について

現在の事業フレームについて事業化検討パートナー（以下パートナー）から説明

- 令和3年9月のニュースレター発送時以後、学生寮の移転や調整池などについて検討してきた。調整池については、令和4年6月の地権者説明会時点では3号調整池を4号調整池に合併して公共用地を減らすことができるというお話をしたが、詳細に検討したところ県道岩作諸輪線にNTTや水道の管が入っており、そこを避けて管を通すには特別な工法（費用5億円）が必要なことが判明した。もう一度3号調整池を設ける設計図としたが、物価高騰により工事費が約2億5千万円増となった。これによりR/Rmaxが100を超え、事業フレームが成立しない状況となっている。
- 今回の事業フレームには含んでいないが、移転補償費にも物価上昇の影響があると思われる。保留地処分単価も据え置きにしているが、商業事業者も辞退となり、不安定要素である。
- パートナーとして何とか良いものを提示したいということで頑張ってきたが、物価上昇に追いついていけない。事業そのものが現在厳しい状況だと認識していただきたい。

3 その他